



笠懸小学校は今年も思いやりも群馬県一を目指します!

やさしく  
たたく  
しまし  
こしく



笠懸小学校

学校だより No.42 2023.2.24

<https://midori-school.ed.jp/kasasho/>

## 長縄集会の様子から

2月15日(水)に2, 4, 6年生が、22日(水)に1, 3, 5年生が長縄集会を行いました。休み時間や体育の時間などにたくさん練習し、この日の本番に臨みました。声を掛け合いながら、真剣な表情で取り組んでいました。この中で、始業前や休み時間に自分たちで練習したり、担任の先生も加わって練習したりしていたクラスに注目して見学しました。その学級は、声も大きく、縄を回す人も一人一人の跳び方の特徴に合わせるように回していました。特に、引っかかってしまった友達が、周りの友達から



の「大丈夫!」などという声掛けにうなずきながらチャレンジしている姿に感動しました。3分間のチャレンジの後には、この学級内からはもちろん、校庭の他の場所からも歓声があがり、新記録を出せた喜びを表現していました。



縄跳びは、目標の設定や努力による成果が目に見えて表れやすく、目標に向かって努力し、達成していくというプロセスを味わえるとてもよい運動です。長縄に加えて、短縄でも様々な跳び方にチャレンジする人が増えることを期待しています。

## 夢の実現に向けて

校舎1階の放送室前に6年生の「夢」が掲示されました。一人一人の夢が絵とともに書かれています。その夢を読み、ぜひ実現させてほしいと感じました。

夢の実現に向け、現実起こったことを紹介します。2015年のラグビーイングランド大会のことです。日本は初戦で南アフリカと対戦しました。南アフリカは、優勝経験もある強豪です。一方、日本はそれまで、ほとんど勝利したこともない結果でしたが、「世紀のジャイアントキリング」や「ブライトンの奇跡」と呼ばれる勝利を収めました。この勝利に向かう過程で、当時のエディージョーンズヘッドコーチやメンタルトレーナーがチームとしてまず最初に取り組んだことが、「マインドセット」です。出場した選手は、南アフリカに勝ったとき、「それは当然のこと」のように感じたそうです。このことから、「きっとできる」と思っていることが、夢の実現に向かう上でとても重要なことであることが分かります。「自分はきっとできる」と信じ、一つ一つ階段を上ってほしいと思います。



## 『人に迷惑をかけないで登下校する』・・・もう一度確認です

ここ最近、地域の方や保護者の方から、子どもたちの登下校について、いくつかお叱りのお話をいただきました。3学期に頑張ってもらいたいことの一つに「人に迷惑をかけないで登下校する」を掲げています。素晴らしい子どもたちが、ちょっとした不注意で叱られてしまうことはとても残念ですので、ご家庭でも再度お声掛けいただけると幸いです。傾向としては、登校班で登校していない場合と、下校時に課題があるようです。できるだけ登校班で登校できるようにすることが、安全面からもよいと感じます。学校でも再度子どもたちに確認してまいります。